



H.323-SIP インターワーキング

H.323 と SIP はいずれも業界で広く使用されているため、この 2 つのプロトコルのインターワーキングは Voice over IP サービスにとって非常に重要な機能です。ある VoIP サービス プロバイダーが SIP を使用し、別のプロバイダーが H.323 を使用している場合に、カスタマー同士が連絡を取り合えるようにするには、この 2 つのプロトコルのインターワーキングが必要です。H.323 は古いプロトコルで、徐々に SIP に取って代わられています。VoIP ネットワークの管理に H.323 を使用しているカスタマーは、将来、SIP への移行が必要になる可能性があります。この移行中は、カスタマーの VoIP ネットワーク上で両方のプロトコルがインターワーキングする必要があります。

H.323-SIP インターワーキング機能の履歴

リリース	変更内容
リリース 3.5.0	この機能は、Cisco XR 12000 シリーズ ルータで導入されました。

内容

このモジュールの構成は次のとおりです。

- 「[H.323-SIP インターワーキングの制約事項](#)」 (P.105)
- 「[H.323-SIP インターワーキングに関する情報](#)」 (P.106)
- 「[その他の関連資料](#)」 (P.107)

H.323-SIP インターワーキングの制約事項

次の機能はサポートされていません。

- インターワーキング コールでのコール保留。
- インターワーキング コールのトランスコーディング。
- インターワーキング コールのメディアの再ネゴシエーション (コールの接続前または接続後)。
- コール確立中の任意の時点でのリモート SIP エンドポイントからのオファーの受信 (SIP と H.323 の間のコールの場合の初期オファーを除く)。
- インターワーキング コールのメディア バイパス。
- インターワーキング コールの RTP ストリーム内の DTMF。
- 英数字 UserInputIndication 方式以外の方式を使用した H.323 DTMF シグナリング。
- エンドポイント登録のインターワーキング (H.323 ではサポートされていません)。

- インターワーキング コールのフェールオーバー（複数のフェールオーバーにわたって H.323 コール レッグを維持することはできないため）。
- INVITE、ACK、CANCEL、BYE、INFO、PRACK 以外の SIP 方式によるインターワーキング。
- インターワーキング コールにおけるエンドツーエンドの認証。たとえば、H.323 コール ブランチは、SIP コール ブランチにはチャレンジしません。また、SIP コール ブランチは H.323 コール ブランチにチャレンジしません。SBC 自体は SIP コール ブランチにチャレンジできますが、H.323 コール ブランチにはできません。
- ユーザ設定可能なマッピングおよび原因コード。
- ユーザ設定可能なマッピングおよびコーデック タイプ。
- 無音圧縮/VAD に対するシグナリング サポートのインターワーキング。エンドポイントの大半は、無音圧縮を明示的にシグナリングしなくても、正しく相互運用されると見なされています。
- ビデオまたは Fax コールのインターワーキング。

H.323-SIP インターワーキングに関する情報

通常のプロセスに続けて、SBC がコール テーブルおよび番号ポリシー テーブルを適用した後で、最終的な隣接とアカウントが選択されます。この機能では、隣接の開始と終了が異なるプロトコルで設定されます。たとえば、開始側の隣接には SIP を設定し、終了側の隣接には H.323 を設定できます。

SBC がサポートしている SIP-H.323 インターワーキング機能は次のとおりです。

- SIP アップストリーム、H.323 ファストスタート ダウンストリーム、SIP INVITE でオファーを受信。
- SIP アップストリーム、H.323 スロースタート ダウンストリーム、SIP INVITE でオファーを受信。まず、H.323 ファストスタートはダウンストリームを試行します。SBC は、ダウンストリーム エンドポイントでファストスタートがサポートされていないことを発見すると、スロースタート プロシージャに戻ります。
- SIP アップストリーム、H.323 ダウンストリーム（ファストスタート、またはスロースタート）、SIP INVITE ではオファーを受信しない。
- H.323 ファストスタート アップストリーム、SIP ダウンストリーム。
- H.323 スロースタート アップストリーム、SIP ダウンストリーム。ダウンストリームの SIP に対し、単一のメディア チャンネルを含むデフォルトの SDP オファーが試行されます（G.729、G.711 U-law、G.711 A-law、G.723 のコーデックがこの順番にオファーされる）。
- 初期メディア。
- 英数字 UserInputIndication 方式を使用したシグナリング プレーンでの SIP と H.323 の DTMF インターワーキング。

その他の関連資料

次の各項では、H.323-SIP インターワーキングに関連する参考資料を示します。

関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
Cisco IOS XR マスター コマンド リファレンス	『Cisco IOS XR Master Commands List』
Cisco IOS XR SBC インターフェイス コンフィギュレーション コマンド	『Cisco IOS XR Session Border Controller Command Reference』
Cisco IOS XR ソフトウェアを使用するルータを初回に起動し設定するための情報	『Cisco IOS XR Getting Started Guide』
Cisco IOS XR コマンド モード	『Cisco IOS XR Command Mode Reference』

標準

標準	タイトル
この機能でサポートされる新規の標準または変更された標準はありません。また、既存の標準のサポートは変更されていません。	—

MIB

MIB	MIB のリンク
—	Cisco IOS XR ソフトウェアを使用して MIB の場所を特定してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用して、[Cisco Access Products] メニューからプラットフォームを選択します。 http://cisco.com/public/sw-center/netmgmt/cmtk/mibs.shtml

RFC

RFC	タイトル
RFC 2833	『RTP Payload for DTMF Digits, Telephony Tones and Telephony Signals』
RFC 3261	『SIP: Session Initiation Protocol』

シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
シスコのテクニカル サポート Web サイトでは、製品、テクノロジー、ソリューション、技術的なヒント、およびツールへのリンクなどの、数千ページに及ぶ技術情報が検索可能です。Cisco.com に登録済みのユーザは、このページから詳細情報にアクセスできます。	http://www.cisco.com/en/US/support/index.html